

前期通知表配付 学びの途中

～大切にしたいのは、子ども自身が自分をみつめた「学びの振り返り」



本日、前期通知票をお渡しいたしました。2～5年生は、各教科項目ごとに、◎・○・△の評定があり、道徳の時間の学びの様子が記述されています。3・4年生は、外国語活動の学習の様子が記述されています。また、1年生は、初めての小学校での学習なので、他学年とは異なった観点での評価となっています。いかがでしたか？私たち子どもに関わる大人は、◎・○・△の数で、「よかった」「悪かった」だけで判定するのではなく、次への希望や意欲につながる会話をしていきたいです。学びは、まだ、途中で、生まれて6年から12年ほどしかたっていない子どもたちですから、結果ではなく、これからが大事です。数値だけでは見えない過程を大事にし、これからにつなげていくための働きかけをしていきたいです。そして、特に大切にしたいのが、子ども自身による「学びの振り返りカード」です。4つの力「自分の考えをもつ力」「自分を表現する力」「人を大切にする力」「チャレンジする力」について、どんな力を発揮したのが自分自身をみつめました。子どもの振り返りをもとに、話を聴いていただければ幸いです。次につながるプラスの考え、受け止め方を、子どもたちに示すのは、大人の役割です。

<通知表について>

昨年度から、「学びの振り返りシート」も加え、評価されるだけでなく、子ども自身が、自分で自分の学びを意味付けするとともに、担任の文章による評価も、前期と後期に分けて、書くことで焦点化しています。

○ 学びを意味付けする「学びの振り返りシート」

○ 文章による評価（特別支援学級を除く）

前期…道徳科（2～6年）外国語活動（3・4年）

1年生は、入学初期用

後期…学習と生活の様子（全学年）道徳科（1年）

総合的な学習の時間（3～6年）

※ 年2回の個別懇談会での話し合いと共に、タイアップして進めます

【今年度の重点】発揮したい4つの力



① 自分の考えをもつ力

人に左右されず、時には批判的な見方で、自分の考えをもとうとしている。

② 自分を表現する力

自分の言葉や方法で、自分を自分らしくのびのびと表現している。

③ 人を大切にする力

自分のよさや可能性を知り、あらゆる他者を価値ある存在と尊重している。

④ チャレンジする力

トライ&トライ精神で、失敗や、やり直しを繰り返しながら挑戦している。

教育実習生の皆さん、ありがとうございました！



9月始めから今日までの約1か月、先生を目指している3名の先輩が、森合小学校で教育実習に励みました。3名の教育実習生は、休み時間には子どもたちと校庭を駆けまわり、授業では、子どもたちの発言を肯定的に受け止め、子どもの気持ちに寄り添ったステキな先輩方でした。今日で、実習が終了してしまうのが残念でなりません。このままずっと、森合小学校に居てほしいくらいです。

先輩、教育実習生の皆さん、1か月間ありがとうございました。



[実習生3名 森小の卒業生]

歩行者の皆さん

1 自宅近くの道路では、安全確認を怠りがち…

- ぶたん車は、自宅の場所でも、いつやってくるかわかりませぬ。横断前に必ず一度立ち止まり、車がきているか確認してから横断しましょう。



ドライバーは

特に住宅地では、歩行者を探しながら通行!

2 横断中は、車に対する警戒心が薄い…

- 道路を渡り切るには時間がかかります。特に横断後半、いつの間にか左から車がきているかも…と警戒しながら渡りましょう。



ドライバーは

道路右側からの横断歩行者にも警戒!

危険な行動特性を自覚し、必ず安全な横断を実践!

3 信号が青だと、周りをよく見ない…

- 横断歩道の信号が青でも、車が勢いよく交差点を曲がってくることもあります。交差点の状況に広く目配りしながら横断しましょう。



ドライバーは

右・左折時は、歩行者の有無をしっかりと確認!

4 所かまわず、どこでも横断しがち…

- 特に横断歩道付近での横断はドライバーに見落とされやすく危険です。近くに横断歩道があるときは、必ずそこまで行って横断しましょう。



ドライバーは

横断歩道付近からの不意の横断を警戒!

自転車利用者の皆さん

自転車事故の多発パターンと事故防止のポイント

自宅近くの信号がない交差点で、交差道路からきた車と出会い頭に衝突…



- ぶたんは車がほとんど通らない交差点でも、必ず一時停止をして、交差道路から車がきていないか確認しましょう。

信号が青の横断歩道等を横断中、交差点を右・左折してきた車と衝突…



- たとえ進行方向の利でも、交差点の状況を見渡し、曲がって来ないかしっかりと目配りしてから横断しましょう。